



タイちゃん だより

みなさんこんにちは、看護部長室です。
継続できるか不安でしたが、無事、タイちゃんだより第2号を発行します。
第2号では、柏崎総合医療センター看護部の方針と各研修の様子をお伝えします。

前回お伝えした看護部理念から、看護部の方針が立てられています。
その看護部方針と、新潟県厚生連看護部目標を受け、柏崎総合医療センターの看護部目標が立てられています。そこから、各部署の目標・各委員会の目標、さらにチーム目標、個人目標へと繋がっています。
みなさんは、どのような目標を立てたのでしょうか？
みなさんの目標一つひとつを達成することで、看護部の目標を達成することになります。



柏崎総合医療センター「看護部方針」

1. 自分で考え、行動できる人材育成

看護者の倫理綱領に基づき、専門職として意識と行動ができる人、
社会人医療職員としてのマナーを身につけ、患者・家族への対応を行う職員。
知識に基づく正しい判断、正しい技術が実践できる人、専門職として能力を高め実践できる人材を育成する。

2. 安心・安全な看護サービスを提供できる

患者・家族の気持ちに寄り添い、適切な医療・療養上の世話を提供する。
職員もここで働きたいと思える(やりがい感を実感できる)職場・病院にする。
看護師としての特性を出して、患者さんから選ばれる病院になるマグネットホスピタルとする。

3. 経営に参画し、病院組織の一員としての役割を遂行する

各自が時間管理を行い、自分の役割を認識して提案や行動することにより、職場・病院の活性化につなげる。



厚生連プリセプター研修 5月20日(日)

人に教えること、育てることとは ~教育的な関わりの本質を考える~

講師：藤沢市教育文化センター主任教員 目黒 悟先生

<参加者の感想> 看護と業務の違いを理解できるように指導したい。/『あの時こうすればよかったのでは』と言う振り返りでへなく、『次はこうしていこう』と患者のためにどうすべきかを導き出す関わりにより、新人が考えて行動できるようになる。/プリセプティとともに考え、学び、自分自身も成長できるよう努力したい。/「自分の看護」を見つめ直すきっかけになった。など



4月25日(水) 救急看護



5月19日(土) ME器機研修

臨床工学技士に協力してもらいシリンジポンプ・輸液ポンプを学びました。



5月23日(水) 麻薬研修

法で規制されている麻薬は、正しく使えば苦痛を緩和し、患者さんの生活と尊厳を守ります。



新人時代の経験は忘れられないものになるはずです。

<看護師になって嬉しかった・良かった経験>

患者さんに名前と呼ばれたこと。/様々な患者さんとふれあい、「ありがとう」と言われたこと。/患者さんの笑顔が見られたとき。/「新人さんの元気に安心する」と言葉をかけてもらったこと。/初めて患者さんの家族に電話をかけたときに、プリセプターに対応を褒められたとき。/忙しくても患者さんの前では優しい気持ちになり、患者さんから元気をもたらえると感じたとき。など

<こんなはずじゃなかったと感じた経験>

患者さんの話をゆっくり聞く時間がない。/思っていた以上に失敗が多い。/亡くなる患者さんが多い。などなど



季節の変わり目です。梅雨を乗り越え、楽しい夏を迎えましょう!

平成30年度入職の新人看護師21名



看護必要度 第7版
各部署の看護部費で購入しています。正しく「重症度、医療・看護必要度」を評価するために活用しましょう。